

まちづくり 協力に感謝

体育振興と文化・芸術振興に寄付

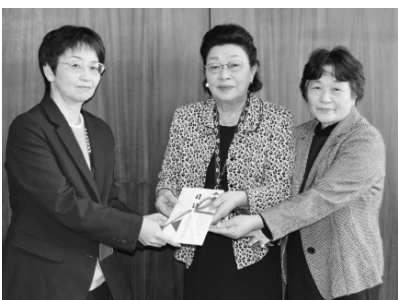
水道施設工事などの株式会社白老設備工業（町内若草町、谷島洋平代表取締役）から、町の体育振興などに40万円、NPO法人しらおい創造空間「蔵」に10万円の寄付を受けました。5月2日から社名を「株式会社北洋公管」に変更することを機に、地域への感謝の気持ちを込め寄付しました。谷島代表取締役＝写真中央＝は「社名変更を機に新たな気持ちで皆さんの生活基盤を守っていききたい」と話していました。「蔵」へは「安全大会などで使わせてもらっています。石蔵という文化財として、照明や音響がそろった貴重な施設として、集いや文化・芸術の発信の場となる蔵を残していただきたい」と寄付しました。戸田安彦町長は「町民のために大切にに使わせてもらいます」と、感謝状を贈呈しました。同社は昨年2月にも会社設立50周年の節目を記念し、町に100万円の寄付を寄せています。（3月28日）



子どもたちのコロナ対策に寄贈

町商工会女性部（熊谷あき子部長）から、児童生徒がコロナ感染対策として手洗い時などで使用しているペーパータオルの寄贈を受けました。町内全6小中学校それぞれに2箱（1箱：1パック200枚入り42パック）が届けられました。

熊谷部長＝写真中央＝と黒田優子副部长＝同右＝が町教委を訪れ、「コロナ禍の子どもたちを少しでも守ることができればと思い寄贈しました。早期収束を願っています」と話していました。（4月14日）

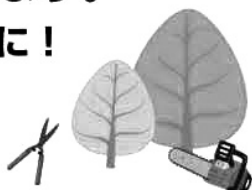


庭木伐採・剪定致します。

お庭を明るく快適に！

お見積り無料

お気軽にお問い合わせください



株式会社 大西林業 ☎(0144) 83-6226
白老郡白老町字北吉原 589-1 FAX (0144) 83-3113

認知症カフェ

オレンジかふえ

認知症や健康について考え、話し合う場です。

日時 5月13日(金) 13時～14時30分

対象 どなたでも

内容 テーマ「認知症の方のお薬事情を考える」
認知症の診断を受けた場合、多くの方は進行を遅らせる薬を服用します。薬には作用・副作用がありますので、雑談形式で普段のお薬事情も含め考えましょう。

日時 5月17日(火) 13時～14時30分

対象 認知症の方と家族の方

内容 認知症介護の悩みや負担の軽減、介護方法、気持ちの整理など幅広く相談に応じます。

＜共通項目＞

会場 いきいき4・6 2階リラックスルーム

参加費 1回100円（予約不要）

詳細 道央佐藤病院
大谷 ☎090-3114-6620

介護予防サロン

脳いきいき健康サロン

介護予防教室です。認知症について正しく理解していただくためのミニ講座を開き、認知症予防運動を紹介・実践します。

日時 5月11日(水) 13時30分～15時

対象 町内在住で60歳以上の方

会場 いきいき4・6 2階リラックスルーム

内容 年を重ねると白内障などの高齢者特有の目の病気、視力の低下がみられるようになります。視力の低下と認知症はどのような関係にあるか視覚の重要性をお話します。

参加費 無料（予約不要）

詳細 白老高齢者複合施設 ☎82-2200

あのまち、このまち情報

近郊のイベント情報を紹介します。(広報編集室)

知里幸恵 銀のしずく記念館（登別市）

『アイヌ神謡集』を残し、今年没後100年となる知里幸恵の功績と、アイヌ文化などを紹介しています。

開館時間 9時30分～16時30分（入館は16時まで）

～知里幸恵生誕月 陣内麻友美コンサート～

日時 6月8日(水) 15時～16時30分

場所 同館（登別本町2-34-7）

内容 ソプラノ歌手・陣内さんによる「銀の雫ふるふるまわりに」ほか

定員 30人

申し込み 6月4日(土)までに同館(☎83-5666)へ。